

◆ いきがい交流センターしみず 26年度 事業報告 ◆

◇概 要◇

- 設置主体 松山市
- 運営主体 松山市社会福祉協議会
- 協力団体 清水地区社会福祉協議会、清水地区民生児童委員協議会
- 目 的 小学校の余裕教室等を活用し、高齢者に対し社会的孤立感の解消および心身機能の維持向上を図るための地域交流事業や講座等を実施し、高齢者福祉の向上に資する。
また、福祉、教育関係機関等との連携を図り、松山市民、特に清水地区を中心とした城北エリアに居住、活動する人々の主体的運営による福祉・文化・レクリエーション等の学習及び相互扶助実践を通して、福祉・学習コミュニティの形成と融合を推進する地域福祉の拠点とする。

◇事業内容◇

地域交流事業「友遊しみず」

- 対 象 者 市内在住の方で介護保険を利用していない概ね65歳以上の方
- 開催日時 月・木曜日の10時～15時（祝祭日・年末年始を除く）
- 内 容 健康チェック、軽スポーツ、創作活動、俳句、野外レクリエーション
児童との交流授業や昼食交流、楽器「トーンチャイム」演奏活動
- 運営スタッフ 活動援助員(1人)、看護師(1人)、介助員(4人)、協力会員(2人)
※協力会員から年度ごとに介助員を選出する。26年度は29名でシフトを調整。
- 登録利用者数 17人(男性1人、女性16人)
- 平均年齢 80.9歳
- 延利用者数 1,218人 ※開催回数86回（1回の平均利用者数14.2人）



お花見



児童との交流給食



もちつき会

シニアライフ講座／シニアサポート講座 /シニアのためのパソコン教室

●シニアライフ講座・シニアサポート講座

高齢者のための福祉制度や日常生活に役立つ情報、さらに地域資源の再発見などの話題を提供し、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを目的とする。

- 講 師 各種専門機関、専門家、NPO活動者など
- 内 容 脳の病気、認知症や認知症の介護、介護者のメンタルヘルス、介護保険、高齢者施設、成年後見制度、遺言や財産の整理、高齢者の食事、セラピューティック・ケア、ボランティアなど、シニアライフに役立つ内容



シニアライフ講座

<シニアライフ講座 【8回講座】>

- 対 象 者 市内在住の 60 歳以上の方で
全講座受講可能な方
- 受講者数 20 人(男性 7 人、女性 13 人)
- 延受講者数 105 人

<シニアサポート講座 【7回講座/選択制】>

- 対 象 者 市内在住の高齢者を支える家族や地域住民
- 受講者数 27 人 (男性 10 人、女性 17 人)
- 延受講者数 67 人



シニアサポート講座

●シニアのためのパソコン教室【15回講座】

地域における高齢者の生涯学習の機会を提供すると共に、学習の成果を生かした世代間交流をすすめ、地域福祉の向上に資することを目的とする。

- 講 師 松山大学生協パソコン総合サポートアドバイザー
- 内 容 パソコンについての基礎知識、文書各種や年賀状等の作成、表計算、家計簿、住所録等の作成、インターネットの活用方法、メールの送受信等
- 対 象 者 市内在住の 60 歳以上で全講座受講可能なパソコン初心者で、ノートパソコン (Windows7 または8/word 及び excel2010 以上)を持参できる人
- 受講者数 10 人(男性 2 人、女性 8 人)
- 延受講者数 146 人



シニアのためのパソコン教室

清水小学校児童との異世代交流事業

小学校との複合施設であるという特徴を生かし、児童と地区社協関係者や「しみず」の利用者等の地区住民、サポートボランティア(大学生等)との交流活動に積極的に取り組んでいる。異世代間で交流することにより、参加者が相互に刺激を受け、生きるエネルギーややさしさ、知恵や技の交換を行い、互いを理解し、思いやる心が育まれている。

※下記の写真タイトルは単元のテーマ

- 交流回数 49回(授業回数)、学校行事(4回)、昼休み時間(随時)
- 延べ人数 3,886人(児童3,632人、教職員254人)
- 内容 総合的な学習、国語、社会科、生活科、音楽会、6年生ありがとう集会、卒業式等



1年生「冬と遊ぼう」



2年生「昼食交流」



3年生「古い道具と昔の暮らし」



4年生「笹飾りと昼食交流」



5年生「職業体験に挑戦しよう」



6年生「ちぎり絵をしよう」

しみずサポートボランティアの活動

若者のボランティアたちが児童に寄り添い、児童と「しみず」を利用する高齢者との橋渡し役として活躍している。児童や「しみず」利用者と昼食を共にしたり、昼休みに児童と関わったりして、普段から異世代交流活動に溶け込んでいる。「しみず」や小学校開催のイベントへの参加・協力だけでなく、ボランティアセンターやしみず職員のコーディネートによる各種施設等のイベント参加や他施設でのボランティア活動を継続するなど、その活動は広がりをみせている。

- 登録者数 21人
(松山大学生17名、愛媛大学1名、社会人3名)
- 活動日数 131日
- 延べ活動者数 402人



5年生とサポートボランティア

ふれあい教室

清水地区在住の 60 歳以上の方を対象とし、「コーラス」「太極拳」「フラダンス」「絵手紙」「茶道」「英会話」「カラオケ」「民踊」「書道」の9教室を開催している。

各教室では、技能向上だけでなく、ふれあいや親睦を深めることを大切にしているため、地域住民同士の助け合い活動にもつながっている。また、夏休みに「夏休みわくわく企画」として、清水小学校の児童を対象に体験講座を実施したり、ゲストティチャーとして授業に参加したりして児童との交流も深めている。

□開催回数 272 回

□延べ人数 3,587 人(男性 433 人、女性 3,154 人)



清水地区社会福祉協議会との連携

当センターのコミュニティルームには、清水地区社会福祉協議会の事務局が設置されており、日常業務やミーティングなど地区社協による地域福祉活動の拠点となっている。

また、当センターのコーディネートにより、清水地区社会福祉協議会の事務担当者を中心に、地域交流事業「友遊しみず」と児童の交流活動への協力や、地域や人のよさを学ぶ総合的な学習の時間のゲストティチャーとしての参加など、小学校との様々な交流活動に協力している。

また、県内外の視察対応も多く、その際には、当センター、清水地区社会福祉協議会、小学校の3者が協力・連携して活動及び事業の様子をそれぞれの立場で説明し、他地域の福祉関係機関との情報交換や交流を図っている。



トーンチャイムボランティアの活動

平成 24 年に清水地区の協力会員を中心にトーンチャイムボランティアグループ『SKB80 チームK&チームB』が結成され、月 2～4 回自主練習を行っている。清水地区社会福祉協議会でも承認され、市内のグループホームや施設のデイサービス、サロン等でトーンチャイム演奏等のボランティア活動を実施している。



□参加者 12 人

□活動実績 29 件（福祉施設 11 件、学校 6 件、保育園 2 件、その他 10 件）

松山市地域包括支援センター城西・勝山との連携

同施設 1 階にある松山市地域包括支援センター城西・勝山と連携を図ることにより、地域福祉の拠点機能がさらに拡充している。地域住民や福祉関係者、「清水」の利用者やそのご家族にとって、「来所すれば様々な諸問題を気軽に相談できる」と、大変心強い存在になっている。

平成 26 年度 いきがい交流センターしみず 利用者数

事業名	人数
地域交流事業「友遊しみず」	1,218
清水小学校児童との交流事業等（53 件）	3,886
清水小学校児童との昼食時間と昼休みの交流 （昼食交流 370 人、昼休み 168 人）	538
しみずサポートボランティアの活動（131 件）	402
シニアライフ講座・シニアサポート講座・パソコン教室	318
ふれあい教室・トーンチャイム演奏活動	4,167
市社協事業、地区社協会議等	312
清水地区社協役員等による業務	1,250
第 12 回いきがい交流センターしみず祭	400
視察、実習、取材など（14 件）	190
合計	12,681